



医療用語辞典

最近よく聞くようになった医療用語を
わかりやすく解説。

【医薬分業】

医師の診察を受けた後に、医療機関で薬の代わりに「処方せん」が渡されます。この「処方せん」を医療機関の外の保険薬局に持参し、薬局の薬剤師が調剤する制度を医薬分業といいます。医師と薬剤師、それぞれ専門家が医薬品の使用をダブルチェックし、効きめや安全性を一層高め、よりよい医療の提供を行うための制度です。

【DPC (Diagnosis Procedure Combination)】

診療報酬の包括評価方式です。診療行為ごとに定められた単価を積み上げるのではなく、入院患者を傷病名・重症度・診療行為によって分類し、診断群分類ごとに点数を定め、それをもとに診療報酬を計算する方式のことをいいます。



第4回 『健康フェア』 開催

10月10日(土)午前10時から午後3時まで、健診棟及び看護学院3階講堂にて『健康フェア』を開催致しました。

健康相談・保健相談・栄養相談・お薬相談・歯の健康相談・介護相談等の各相談窓口やBLS(心肺蘇生法)・AEDの体験コーナー、物忘れ検査、血管年齢測定、簡易尿検査、血圧測定等を行い、約250人のお客様にご来場頂きました。

講演会では、宮崎大学安全衛生保健センターの准教授で産業医の江藤敏治先生による「禁煙について」のテーマでお話し頂きました。

ご参加頂いた約90名の方は、『禁煙は愛』との情熱的な講演を熱心に聴いていました。

また、ご来場者サービスとして、すいとん汁やお子様へ風船のサービス、エコバックの配布も大変好評でした。

バザーや骨密度検査の募金は129,000円集めることができ太田市社会福祉協議会へ寄付させて頂きました。ご協力ありがとうございました。



医療サービスの向上へ…
大切にします
「みなさまの声」
サービス委員会



病院内に設置されている投書箱にて皆様のご意見をお寄せください。改善に努力いたします。



グルコバイ錠100mg。
おくすり説明書の絵は丸ですが、
実物は楕円状をしています。

⇒システムの更新の都合で皆様にご不便をお掛けしていましたが、現在は更新が無事に終了し、最新の情報が提供できるようになりましたのでご安心ください。



MRIの待合室の座るイスをもっと増やして欲しい。3つも更衣室はいらないのでは？

⇒このようなご意見は以前も頂いているのですが、MRIの更衣室は、受け終わって着替えている方、現在受けている方、これから受ける方…と3つは必要最低数となっています。また、車椅子の方もいらっしゃいますので現在のイスの数が精一杯となっています。ご迷惑をお掛けして申し訳ございませんが、ご理解とご協力をお願いします。



インフルエンザ対策として、出来たら病院の出入り口に病室前にあります消毒液を設置してもらえないでしょうか？

⇒患者様からご意見を頂き、感染委員会で検討し、正面入口、救急外来入口、健診入口にゴージョー(ゲル速乾性擦式 手指殺菌・消毒剤)を設置しました。

平日の夜間診療はこちらへ

太田市平日夜間急病診療所
TEL.0276-60-3099

太田市飯塚町1549-1 太田市総合健康センター2階
診療日／月・火・水・木・金・土 ※日・祝祭日・年末年始は休診となります。
受付時間／午後6時45分～午後9時45分



総合太田病院だより

ほーぷ

⇒総合太田病院の移転建替えのご案内

⇒癒しの時間シルバーメイク開催



総合太田病院
事務長
里見 弘

医療の変化と医療連携

私たちが提供させていただいている医療は、昭和23年に施行された医療法が基になっております。施行当時は国民に等しく医療が受けられる様にするための医療施設を確保するのが目的でした。その後は国民皆保険制度や経済の高度成長で医療需要も大きく膨らみ、太田市内でも新しい医療機関の設置や既存病院も大きく成長してまいりました。

医療費はその後国民所得と連動して増大し、国は高齢者の増加に危機感を感じ、昭和60年の医療法の第1次改正を行い病院の病床規制を行いました。その後は医療費の抑制政策を実施し、平成19年の第5次改正までに様々な医療制度改革を導入して来ました。県内の病院は平成12年の新医師臨床

Fuji Heavy Industries Ltd Health Insurance Society
OTA GENERAL HOSPITAL PR BROCHURE

TEL.0276-22-6631(代) FAX.0276-25-7498
〒373-8585 群馬県太田市八幡町29-5
http://www.ota-hosp.or.jp

研修制度の導入で、地域中核病院からの医師引き上げや減少などで大きな影響を受け、現在でも続いております。

一方、診断や治療などの医療技術は大きく進歩し10年前と比較してもその差は歴然です。ただ全ての医療機関が同じ医療を提供しようすると人材や医療設備に無駄が発生し国民の利益になりません。

総合太田病院は地域の中核病院として市民が必要とする救急、小児、周産期、高度医療を担い、地域の病院や診療所、施設等と連携を図り医療を提供する事にしております。これからも病院と病院間、病院と診療所間の連携を進め市民から信頼される病院であり続けたいと思います。

総合太田病院の移転建替えのご案内

当院では、現施設の老朽化・敷地の狭小により、平成24年度の開院を目指して、太田市大島町を候補地として、移転建替え計画を検討しております。（現病院から西へ約700mの東武桐生線の西側沿い）
現在までに建物内の大まかなレイアウトを決め、それぞれの部署内の詳細な仕様を検討してきました。
今回はその基本となる、設計基本方針についてご紹介させていただきます。

「患者様・職員・環境」にやさしい医療環境・機能を集約した、
「ホスピタルスクエア」を目指します

上述のような機能を持つ新病院の運用をするための「建物・敷地内環境」等、病院施設を建設するにあたり、当院では、次のような設計基本方針で臨みたいと考えています。
当院の理念である「思いやりの心で行う医療」を実践できる、建物・施設環境を作り上げていく所存です。

★患者様の、安心と信頼を重視し、人格と権利を尊重した医療環境を整備します

- ・明るく、気持ちの良い病棟
- ・患者様と職員のコミュニケーションがとりやすい療養環境
- ・安全を重視した、明るくわかりやすいレイアウト
- ・癒される医療環境

★職員を大切にしたい、職員の働きやすい(=医療の質向上)職場環境を整備します

- ・効率的な部門間連携が出来るレイアウト
- ・シンプルで見守りやすい医療環境
- ・癒し感のある福利厚生環境

★災害時に対応できる病院機能を整備します

★環境に配慮した病院施設を整備します

- ・効率的なエネルギー活用
- ・環境に配慮したエネルギー活用

★地域とのつながりをさらに強める環境を整備します

- ・地域住民の皆様への公開講座等を開催できる施設
- ・地域医療機関との研修会や講演会ができる施設

★将来の変化に対応できる病院施設を整備します

- ・構造変更可能な病棟

総合太田病院における

新任医師ご紹介

新しく3名の先生方が着任いたしました。
どうぞよろしくお願いいたします。



産婦人科 医師
本 宗平
H21.5.1



産婦人科 医師
しのざき ゆう
篠崎 悠
H21.8.1



整形外科 医師
おぐら 洋二
小倉 洋二
H21.10.1



診療科紹介

整形外科外来のご紹介 特色および診療内容

現在、整形外科の常勤医師数は5名で、年間新規患者数は3,516名（平成20年度）です。太田市の基幹病院としての役割を担っており、外来一般診療を行うのはもちろんのこと、近隣地域における手術適応のある多くの患者様をご紹介頂いております。

頰椎・腰椎の椎間板ヘルニアや脊柱管狭窄症を扱う脊椎・脊髄外科、リウマチの機能再建や人工関節を扱うリウマチ・関節外科、骨・軟部腫瘍の手術、さまざまな外傷の診察と手

術を行い、また、特殊外来として、先天性疾患を扱う小児整形外科、スポーツ外傷を扱うスポーツ外来、手の疾患を扱う手の外科を行っています。

われわれは毎朝レントゲンカンファレンスを行っており、受診した全ての方のレントゲンを読影し、ミスのない診断に努めるとともに、最適の治療法を選択できるよう心掛けていますのでどうぞ安心して受診して頂けたらと思います。



整形外科 部長
朝長 明敏

Technical Preview

電子カルテを導入します



当院では平成21年11月30日より電子カルテを導入します。『電子カルテ』とは医師等が診療の経過を記載する紙カルテに代わり、患者様の診療情報をコンピュータで管理・保存する仕組みのことです。電子カルテシステムを導入する事により、カルテの保管場所が不要になり、カルテの内容も長期間保存する事が可能で院内の必要な場所ですぐにカルテを見る事ができるようになり、医療の質の向上・安全な医療の提供・情報の共有が出来ます。
また導入当初は職員の不慣れ等により、待ち時間が導入前と比べて多くなる事が予想されますが、患者様への影響は最小限に抑えるため準備を進めていますので、何卒ご理解とご協力のほどお願いいたします。

看護部からのお知らせ ▶ 03

癒しの時間

* シルバーメイク開催 *

女性の患者様の 心和む時間を目指して

師長会 代表
岩崎かほる



看護部では師長会を中心に、敬老の日に合わせて初めて、シルバーメイクを開催しました。9月30日、入院患者様の癒しとお祝いをかね、化粧品メーカーの美容部員の方にご協力を頂き18名の患者様をお招きし、お肌のマッサージと薄化粧、記念撮影をしました。
朝から小雨が降っておりましたが、お一人お一人のメイクが進んだ頃には、薄日も差し穏やかで素敵な笑顔となり、入院中のひと時ではありますが、心和む時間となった様に思います。「女性はいくつになっても綺麗でありたい」と思うのは私たちを始め、全世界の女性共通の気持ちです。少しでも心和むやさしい時間が作れたら…と思います。